

ConMas i-Reporter

カスタム URL スキーム インターフェース仕様

【URLスキームで起動する】

jp.co.cimtops.ireporter
ireporter

※windows7 + Internet Explorer の組み合わせからは、
「**jp.co.cimtops.**」の部分は省略して使用してください。

◆パラメーター

[パラメーター無し]

起動されていない場合は起動

起動されている場合はアプリをアクティブに切り替える

[auth=XXX]

起動と同時にサーバーにログイン処理する

XXX はユーザーID、パスワードの暗号化文字列（サーバーから API により取得可能）

◆サンプル（iOS 版）

jp.co.cimtops.ireporter://open

jp.co.cimtops.ireporter://auth=XXXXXX

※"/"は iOS 上のカレンダー、メモ、メール本文等でリンク表示させるためのもののため、省略可能。

◆サンプル（windows 版）

ireporter://open

ireporter://auth=XXXXXX

※"/"は省略可能。

【帳票開く】

jp.co.cimtops.ireporter.openreport:repid=XXX(&auth=XXX&server=XXX)

ireporter.openreport:repid=XXX(&auth=XXX)

※windows7 + Internet Explorer の組み合わせからは、

「jp.co.cimtops.」の部分は省略して使用してください。

ローカルがあればローカル帳票開く

認証情報が無い場合

現在ログイン情報でローカル帳票開く。

認証情報がある場合

前回情報と比較

一致すれば開く

一致しなければ

接続先情報変更不可の場合はメッセージ表示、何もしない

接続先情報変更の場合、

ローカルデータ（定義／帳票）を削除し、ログインし直すか？のメッセージを表示

ローカルなければサーバーから開く

認証情報が無い場合

ログイン画面を表示し、そこでログインした場合は、対象情報を開く

認証情報がある場合

サーバーにログインし、対象情報を開く

◆パラメーター

[repid=XXX] ※必須

i-Reporter で採番された帳票 ID

[auth=XXX]

起動と同時にサーバーにログイン処理する

XXX はユーザーID、パスワードの暗号化文字列（サーバーから API により取得可能）

[server=XXXXXX]

iPad アプリに複数の接続先設定がある場合のみ必要。

XXXXXX は iPad アプリ側で設定している接続先 URL の文字列を URL エンコーディングした値

※現在の Window 版 i-Reporter は、接続先設定にて複数サーバーの切り替えに対応していないため、
カスタム URL スキーム内のサーバー指定パラメーターは無視されます。

◆サンプル (iOS 版)

jp.co.cimtops.ireporter.openreport://repid=XXX

jp.co.cimtops.ireporter.openreport://repid=XXX&auth=XXX

jp.co.cimtops.ireporter.openreport://repid=XXXXXX&auth=XXX&server=XXX

※"/"は iOS 上のカレンダー、メモ、メール本文等でリンク表示させるためのもののため、省略可能。

◆サンプル (windows 版)

ireporter.openreport://repid=XXX

ireporter.openreport://repid=XXX&auth=XXX

※"/"は省略可能。

【定義から作成する】 (※基本的な動作は帳票を開く際と同様)

jp.co.cimtops.ireporter.createreport:defid=XXX(&auth=XXX&server=XXX)

ireporter.createreport:defid=XXX(&auth=XXX)

※windows7 + Internet Explorer の組み合わせからは、

「**jp.co.cimtops.**」の部分は省略して使用してください。

ローカルがあればローカル帳票開く

認証情報が無い場合

現在ログイン情報でローカル帳票開く

認証情報がある場合

前回情報と比較

一致すれば開く

一致しなければ

接続先情報変更不可の場合はメッセージ表示、何もしない

接続先情報変更の場合

ローカルデータ (定義/帳票) を削除し、ログインし直すか? のメッセージを表示

ローカルなければサーバーから開く

認証情報が無い場合

ログイン画面を表示し、そこでログインした場合は、対象情報を開く

認証情報がある場合

サーバーにログインし、対象情報を開く

◆パラメーター

[defid=XXX] ※必須

i-Reporter で採番された定義 ID

[auth=XXXXXX]

起動と同時にサーバーにログイン処理する

XXXXXX はユーザーID、パスワードの暗号化文字列 (サーバーから API により取得可能)

[server=XXXXXX]

iPad アプリに複数の接続先設定がある場合のみ必要。

XXXXXX は iPad アプリ側で設定している接続先 URL の文字列を URL エンコーディングした値

※現在の Window 版 i-Reporter は、接続先設定にて複数サーバーの切り替えに対応していないため、

カスタム URL スキーム内のサーバー指定パラメーターは無視されます。

◆サンプル (iOS 版)

jp.co.cimtops.ireporter.createreport://defid=XXX

jp.co.cimtops.ireporter.createreport://defid=XXX&auth=XXX

jp.co.cimtops.ireporter.createreport://defid=XXXXXX&auth=XXX&server=XXX

※"/"は iOS 上のカレンダー、メモ、メール本文等でリンク表示させるためのものです。

そのため、このような使い方をしない場合には、省略可能です。

◆サンプル (windows 版)

ireporter.createreport://defid=XXX

ireporter.createreport://defid=XXX&auth=XXX

※"/"は省略可能。